徳島県スポーツ推進計画 施策目標一覧

【輝くとくしま】の推進		
施 策 内 容	(第3期策定時)現状	目標
強化だけでなく発掘・育成に重点を置いた事業を実施する競技団体	③33団体	940団体
国民体育大会 天皇杯順位(R6より国民スポーツ大会に改名)	①47位	(毎年)30位台
国民体育大会 入賞者数(R6より国民スポーツ大会に改名)	① (個人) 33 ① (団体) 4	9 個人) 45 9 団体) 16
全国高校総体もしくは同規模大会での入賞数	<u>331</u>	950
パリオリンピック・パラリンピック及びデフリンピックに日本代表	③4人	⑦15人
として出場・参加する本県のかりの選手・指導者		
セカンドキャリアセミナーの開催		(毎年)開催
プロスポーツ選手やオリンピック選手による講演や講習会の実施を始めた。	31 <u></u>	96□ 070#
各学校や競技団体に対する医科学サポートスタッフによるサポート件数	③19件	970件
「元気なとくしま」の推進	TEMP.	C)+#
施策内容	現状	目標
小学校5年生,中学校2年生の「運動能力調査」で 全国平均を上回る競技数(全34種目中)	③1 O種目 	917種目
ボッチャ交流大会やオンラインを舌用したスポーツ交流大会等の開催	320	93回以上
総合型地域スポーツクラブが行う未就学児・小学生を対象とした事業への助成件数	③11件	920件
運動的活動地域移行の推進	_	5~推進
全国高校総体もしくは同規模大会での入賞数(再掲)	331	950
学校事故防止に関する講習会の受講率(県立小・中・高対象)	392%	9100%
【豊かなとくしま】の推進		
施 策 内 容	現状	目標
ノーマピック・スポーツ大会(徳島県障が、)者スポーツ大会)の開催	_	(毎年)開催
障が、どかる人とない人がともに参加できるスポーツ大会の開催(累計)	340	910 □
高齢者の健康増進に向けた運動指導者の養成(累計)	③376人	9650人
成人の週1回以上のスポーツ実施率	366%	975%
運動習慣のある人の割合(1回30分以上の軽く汗をかく運動を週	-	940%
2回以上実施し、1年以上継続している)		
サイクリングイベントの実施	39□	915 □
ウォーキングイベントの参加者数	③2,500人	95,000人
総合型地域スポーツクラブの登録数	_	930
オンラインを活用したスポーツの場の提供	_	5~推進
eスポーツ交流イベントの開催	320	(毎年)10回
【ふれあいとくしま】の推進		
施 策 内 容	現状	目標
徳島ヴォルティスホームゲーム招待者数	③2,165人	92,300人
徳島インディゴソックスホームゲーム招待者数	③1,053人	(毎年)2,000人
全国レクリエーション大会の開催	_	5開催
国際的及び全国的スポーツ大会や合宿、交流会の県内開催件数(累計)	③37件	995件
ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催	_	9開催
ホストタウン相手国等とのスポーツ交流件数(累計)	③45件	970件
国際大会や全国大会が開催可能な施設の整備や利用環境の向上 オロナミンC球場内野スタンド全面改築 むつみスイミング観客席スタンドの改築 アリーナ機能を有する新たな武道館整備の検討	_	⑤~推進
スポーツイベントにおけるボランティア活動の推進	 —	 ⑤~推進

担当課:スポーツ振興課

基本目標1 世界で活躍できるトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進①

施策目標	強化だけでなく発掘・育成に重点を置いた事業を実施する競技団体 (R3) 33団体 → (R9) 40団体
進捗状況	③ 33団体 ④ 31団体 ⑤ 32団体 ⑥ 34団体
令和6年度の 取組内容	・徳島育ちジュニア育成・普及事業 競技団体において、優れた素質を持つ選手を発掘し、長期的・計画的に育成するシステムの構築に向けた事業経費の一部を負担し、各競技団体における一貫指導体制の整備を図った。 ・代表アスリート強化事業 オリンピックや国スポ候補選手対象の強化練習会及び強化遠征、また、他県チームを受け入れての強化大会や講師を招聘しての強化練習等に費用の一部を負担して強化を図った。 ・指導者養成事業 各競技団体が、高度な専門的能力を有する指導者やトレーナーを養成するとともに、体カトレーニングや栄養面の指導、コンディション等、競技水準向上のために、重要な各分野において中心的な役割を果たす指導者を養成する。また、指導者講習会等の受講料にも利用可能とした。 ・医科学サポート事業 徳島育ちジュニア育成・普及事業の効果を上げるため、練習や大会等に医科学スタッフを派遣し、専門性の高いサポートを提供した。
(R6関連事業)	徳島育ち競技力向上プロジェクト(1-2)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・中長期的な視点での「次世代育成」に向けて、各競技団体における公認スポーツ指導者等の専門的な指導者の配置を支援する。また、有資格者のさらなるレベルアップや、知識・情報のアップデートが可能な環境を整える。・地道な取り組みにより、順調に強化育成が進んでいる競技団体も出てきた。そのノウハウを他の競技団体とも共有してもらい、徳島県全体のレベルアップに繋げていく。
令和7年度の 取組予定	・徳島育ちジュニア育成・普及事業 競技団体において、優れた素質を持つ選手を発掘し、長期的・計画的に育成するシステムの構築に向けた事業経費の一部を負担し、各競技団体における一貫指導体制の整備を図る。 ・代表アスリート強化事業 オリンピックや国スポ候補選手対象の強化練習会及び強化遠征、また、他県チームを受け入れての強化大会や講師を招聘しての強化練習等に費用の一部を負担して強化を図る。 ・指導者養成事業 各競技団体が、高度な専門的能力を有する指導者やトレーナーを養成するとともに、体カトレーニングや栄養面の指導、コンディション等、競技水準向上のために、重要な各分野において中心的な役割を果たす指導者を養成する。また、指導者講習会等の受講料にも利用可能とする。 ・医科学サポート事業 徳島育ちジュニア育成・普及事業及び代表アスリート強化事業の効果を上げるため、練習や大会等に医科学スタッフを派遣し、専門性の高いサポートを提供する。
(R7関連事業)	オリンピック選手輩出・国スポ飛躍プロジェクト(1-1)

担当課:スポーツ振興課

基本目標1 世界で活躍できるトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進②

	国民スポーツ(体育)大会天皇杯順位 (R1) 47位 → (毎年) 30位台 国民スポーツ(体育)大会の入賞数 (個人)(R1) 33 → (R9) 45 (団体)(R1) 2 → (R9) 16
進捗状況	国民スポーツ(体育)大会天皇杯順位 ① 47位 ②(大会延期) ③(大会中止) ④ 47位 ⑤ 47位 ⑥ 46位 国民スポーツ(体育)大会の入賞数 (個人) ① 33 ②(大会延期) ③(大会中止) ④ 32 ⑤ 40 ⑥ 42 (団体) ① 4 ②(大会延期) ③(大会中止) ④ 5 ⑥ 6 ⑥ 9
の 方組 令和6年度の・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	昨年度に引き続き、本県が目標とする国スポでの「天皇杯30位台」及び「入賞数」 の実現に向けて、「次世代育成」、「団体競技の強化」、「お家芸の強化」の3つの強化 計分のもと、抜本的な対策を戦略的かつ重点的に展開するため、以下の事業に取り 組んだ。 指導者のスキルアップを目的とした支援拡充 四国ブロック大会を突破した団体競技種目への支援拡充 実績を残している企業・大学・地域のスポーツクラブや有望選手に対する支援を継 売 接戦を勝ち抜くためスポーツ医科学などサポート体制の構築 本大会を想定した競技備品等の整備
(R6関連事業) オ	トリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト(1−1)
向けた課題・のためは	本県が目標とする「国スポ天皇杯30位台」を実現するためには、中長期的な視点で D「次世代育成」や大量得点が見込める「団体競技の強化」に加え、「お家芸の強 ヒ」、優秀な選手の確保、サポートカの強化、競技環境の整備など、戦略的に、さらな るステップアップを図ることにより、総合力で勝利を呼び込む必要がある。
令和7年度の 大 取組予定 を き 集	作年度までの取り組みに加え、競技団体による競技の強化、普及、育成の場面におけるデジタルテクノロジーの活用を支援する事業を新設する。 また団体種目の国スポ本大会での活躍をサポートするため、昨年までは四国ブロック 大会を突破した団体種目(5人以上)の競技団体を支援していたが、サポートの対象 を2人以上の団体種目に拡充し、入賞数の増加を目指す。 らに、「徳島県スポーツデータサイエンス事業実行委員会」を設置し、データの収 長、解析から課題を把握し、トレーニング方法の検討、データ解析の担い手育成な が、データを活用し、競技力向上を図る。
	「リンピック選手輩出・国スポ飛躍プロジェクト(1−1) スポーツデータサイエンス事業(1−6)

担当課:体育健康安全課

基本目標1 世界で活躍できるトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進③

施策目標	全国高校総体もしくは同規模大会での入賞数 (R3) 31 → (R9) 50
進捗状況	③ 31(国体中止) ④ 45 ⑤ 44 ⑥58
令和6年度の 取組内容	 ▶とくしま競技力向上指定校事業 高等学校の運動部活動において、「競技力向上指定校」を指定し、全国大会(全国高等学校総合体育大会や全国高等学校選抜大会、国民スポーツ大会、または、それに準ずる大会)において、継続的に上位入賞ができる運動部の強化と指導者の育成を図った。 ▶中学校トップスポーツ競技育成事業「トップスポーツ競技」として有望な競技を指定し、「全国中学校体育大会」に向け競技力向上を図るとともに、中学有力選手が県内で中長期的に活躍できるよう、高校の指定校と連携して継続的な育成を図った。 ▶渦潮スポーツアカデミー推進事業鳴門渦潮高校を中心として、科学的なトレーニングを推進するとともに、徳島トップアスリート発掘・育成プログラムにより、有望選手の発掘と、様々な競技を体験する機会を設定した。 ▶あわっ子運動部活動サポーター(部活動指導員)配置支援事業部活動指導員の更なる配置促進を図り、専門的な指導により競技力の向上を図った。
(R6関連事業)	とくしま競技力向上指定校事業(1-8) 中学校トップスポーツ競技育成事業(1-10) 渦潮スポーツアカデミー推進事業(2-9) あわっ子運動部活動サポーター(部活動指導員)配置支援事業(1-12)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・中学有力選手の県外流出。・全国大会で団体競技の上位入賞が少ない。・全国大会で入賞できる競技が固定化されつつある。
令和7年度の 取組予定	 ▶とくしま競技力向上指定校事業 高等学校の運動部活動において、「競技力向上指定校」を指定し、全国大会(全国高等学校総合体育大会や全国高等学校選抜大会、国民スポーツ大会、または、それに準ずる大会)において、継続的に上位入賞ができる運動部の強化と指導者の育成を図る。 ▶中学校トップスポーツ競技育成事業「トップスポーツ競技」として有望な競技を指定し、「全国中学校体育大会」に向け競技力向上を図るとともに、中学有力選手が県内で中長期的に活躍できるよう、高校の指定校と連携して継続的な育成を図る。 ▶渦潮スポーツアカデミー推進事業鳴門渦潮高校を中心として、科学的なトレーニングを推進するとともに、徳島トップアスリート発掘・育成プログラムにより、有望選手の発掘と、様々な競技を体験する機会とする。 ▶運動部活動指導員配置促進事業部活動指導員の更なる配置促進を図り、専門的な指導により競技力の向上を図る。
(R7関連事業)	はばたけ! とくしまジュニアクラブチーム支援事業(1-3) とくしま競技力向上指定校事業(1-9) 中学校トップスポーツ競技育成事業(1-11) 運動部活動指導員配置促進事業(1-12) 渦潮スポーツアカデミー推進事業(1-8)

担当課:スポーツ振興課

基本目標1 世界で活躍できるトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進④

施策目標	パリオリンピック・パラリンピック及びデフリンピックに日本代表として出場・参加 する本県ゆかりの選手・指導者 (R3)4人 → (R7) 15人
進捗状況	③ 4人 ④ - ⑤ - ⑥ 2人
令和6年度の 取組内容	*オリンピック選手輩出・国スポ飛躍プロジェクト ・オリンピック・国スポ選手育成事業 徳島県にゆかりのある、日本代表クラスの選手、年代別日本代表クラスの選手に対し、活動費を助成した。(補助額:Sランク50万円、Aランク20万円) ・あわアスリート・ジャンプアップ事業 競技団体等が行う、オリンピック選手育成や国スポ天皇杯順位向上を目的とした強化事業等への助成を行った。 *目指せ!トップアスリート・夢はぐくみ事業 県内のジュニア選手が、オリンピック等で活躍したトップアスリートのプレイを体感し、直接指導を受けることのできる事業を開催した。 *次世代パラアスリート発掘・育成事業(目指せ!パラリンピック・選手育成等支援事業)引き続き、国際大会や全国大会で活躍が期待される本県ゆかりの選手及び団体に対して、遠征費やトレーニング等の活動費用を助成した。
(R6関連事業)	オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト(1-1) 目指せ!オリンピック・夢はぐくみ事業(1-3) 次世代パラアスリート発掘・育成事業(1-6)
目標達成に向 けた課題・方 向性	▶オリンピック選手の輩出及び国スポ順位向上を図るため、団体競技の強化、次世代育成、指導者の確保、競技環境の整備等の対策を総合的に推進する。 ▶パラリンピック及びデフリンピック等への出場を目指す次世代を担う、本県ゆかりのパラアスリートの活動に要する経費に対して助成を行う。
令和7年度の 取組予定	 ★オリンピック選手輩出・国スポ飛躍プロジェクト ・オリンピック・国スポ選手育成事業 徳島県にゆかりのある、日本代表クラスの選手、年代別日本代表クラスの選手に対し、活動費を助成する。(補助額: Sランク50万円、Aランク20万円) ・あわアスリート・ジャンプアップ事業 競技団体等が行う、オリンピック選手育成や国スポ天皇杯順位向上を目的とした強化事業等への助成をする。 ▶目指せ!トップアスリート・夢はぐくみ事業 県内のジュニア選手が、オリンピック等で活躍したトップアスリートのプレイを体感し、直接指導を受けることのできる事業を開催する。 ▶スポーツデータサイエンス事業 データの収集、解析から課題を把握し、トレーニング方法の検討、データ解析の担い手育成など、データを活用し、競技力向上を図る。 ▶次世代パラアスリート発掘・育成事業(パラリンピック等選手育成強化支援事業)引き続き、本県ゆかりのパラアスリートの継続的な競技力向上を目指し、国際大会や全国大会等において活躍が期待される選手に対し、活動経費の一部を助成する。
(R7関連事業)	オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト(1-1) 目指せ!トップアスリート・夢はぐくみ事業(1-2) スポーツデータサイエンス事業(1-6) 次世代パラアスリート発掘・育成事業(1-7)

担当課:スポーツ振興課

基本目標1 世界で活躍できるトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進⑤

施策目標	セカンドキャリアセミナーの実施 (毎年) 開催
進捗状況	⑤ 1回 ⑥ 1回
令和6年度の 取組内容	・トップアスリートとして活躍し、引退後は、異業種であるアイスクリーム店のプロ デュースに従事している、元柔道女子金メダリストの松本薫氏を講師に招き、セカンド キャリアセミナーを実施した。
(R6関連事業)	あわスポーツ・医科学強化プロジェクト(1-5)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・トップアスリートが個々のハイパフォーマンスを引き出せるよう支援する「医科学サポート」に、選手引退後の「セカンドキャリア」に焦点を当てた支援も加え、進めていく。 ・「セカンドキャリア」まで視野を広げることにより、トップアスリートが長く幅広く活躍できるための支援体制拡充につなげる。
令和7年度の 取組予定	トップアスリートとして活躍した講師を招へいし、「セカンドキャリア」に焦点を当てたセミナーを実施する。
(R7関連事業)	あわスポーツ・医科学強化プロジェクト(1-5)

担当課:スポーツ振興課・スポーツ振興課交流拡大室

基本目標1 世界で活躍できるトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進⑥

施策目標	プロスポーツ選手やオリンピック選手による講演や講習会の実施 (R3) 1回 → (R9) 6回
進捗状況	310 480 560 690
令和6年度の 取組内容	【スポーツ振興課】 ・県内のジュニア選手が、オリンピック等で活躍したトップアスリートのプレイを体感し、直接指導を受けることのできる事業を開催した。 【スポーツ振興課交流拡大室】 徳島県スポーツコミッションを核として、国内外のトップチーム・トップアスリートの合宿・大会等の誘致に取り組み、本県競技団体とのハイレベル交流事業を実施した。
(R6関連事業)	目指せ!トップアスリート・夢はぐくみ事業(1-3) 合宿・大会誘致促進事業(スポーツコミッションを核としたスポーツ立県推進事業)(4-4)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・県内のジュニア選手が、オリンピックで活躍した選手のプレーを体感し、直接指導を受ける機会を創出することにより、次世代を担うジュニア選手たちに夢を与えることを推進する。 ・各競技団体や施設管理者等と連携し、国内外のトップチーム・トップアスリートの合宿等の誘致に取り組む。
令和7年度の 取組予定	【スポーツ振興課】 「目指せ!トップアスリート・夢はぐくみ事業」 ・李忠成氏によるサッカー教室 ・生原秀将選手によるバスケットボールクリニック ・Jリーガー等によるサッカースクール ・名球会連携野球技術向上教室 【スポーツ振興課交流拡大室】 徳島県スポーツコミッションを核として、引き続き国内外のトップチーム・トップアスリートの合宿・大会等の誘致に取り組み、本県競技団体とのハイレベル交流を図る
(R7関連事業)	目指せ!トップアスリート・夢はぐくみ事業(1-2) 合宿・大会誘致促進事業(スポーツコミッションを核としたスポーツ立県推進事業) (4-3)

担当課:スポーツ振興課

基本目標1 世界で活躍できるトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進⑦

施策目標	各学校や競技団体のチームへの医科学サポートスタッフによるサポート件数 (R3) 19件 → (R9) 延べ70件
進捗状況	③ 19件 ④ 延べ50件 ⑤ 延べ54件 ⑥延べ54件
令和6年度の 取組内容	 ・第78回国民スポーツ大会四国ブロック大会「トレーナー帯同」 ・第78回国民スポーツ大会「トレーナー帯同」 ・第78回国民スポーツ大会「スポーツドクター帯同」 ・第79回国民スポーツ大会冬季大会「トレーナー帯同」 ・第79回国民スポーツ大会冬季大会「スポーツドクター帯同」 ・あわハイパフォーマンスセミナー
(R6関連事業)	オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト(1-1) あわスポーツ・医科学強化プロジェクト(1-5)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	今後も、国民スポーツ大会や四国ブロック大会へのトレーナーや栄養士指導スタッフの派遣、栄養面・フィジカル面の改善や、動作解析、メンタルサポートによるメンタル面の強化、競技会に帯同してのコンディショニング管理等を行っていく。
令和7年度の 取組予定	 第79回国民スポーツ大会四国ブロック大会「トレーナー帯同」 第79回国民スポーツ大会「トレーナー帯同」 第79回国民スポーツ大会「スポーツドクター帯同」 第80回国民スポーツ大会冬季大会「トレーナー帯同」 第80回国民スポーツ大会冬季大会「スポーツドクター帯同」 あわハイパフォーマンスセミナー フィットネスチェックを基にしたトレーニングサポート 選手の技術、指導力の向上に繋げるためのデータ収集・分析
(R7関連事業)	オリンピック選手輩出・国スポ飛躍プロジェクト(1-1) あわスポーツ・医科学強化プロジェクト(1-5) スポーツデータサイエンス事業(1-6)

担当課:体育健康安全課

基本目標2 スポーツを通じて子どもたちの可能性を伸ばす「元気なとくしま」の推進①

施策目標	小学校5年生, 中学校2年の「運動能力調査」で, 全国平均を上回る競技数 (全34種目中) (R3) 10種目 → (R9) 17種目
進捗状況	③ 10種目 ④ 14種目 ⑤ 20種目 ⑥19種目
令和6年度の 取組内容	・各種事業において、「体力UP運動」「体力UP動画」「体幹UP動画」の紹介を行い、各校における実施を支援した。 ・「体力アップ記録シート(3年~6年までの体力調査記録を記入できる)」を、児童が具体的な目標をもって体力調査に取り組むことができるように活用した。
(R6関連事業)	体力向上!スマイルアップ事業(2-5)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	「体育の授業以外での1週間の総運動時間」が、昨年度と比べ中学校2年男子で改善がみられたものの、小学校5年男女、中学校2年女子で低下した。体育の授業以外での運動時間の確保が課題である。 体力向上につながる気軽にできる「体力UP運動」「体力UP動画」「体幹UP動画」を紹介し、これまで以上に学校や家庭における継続実施を促す。
令和7年度の 取組予定	・各種事業において、「体力UP運動」「体力UP動画」「体幹UP動画」の紹介を行い、各校における実施を支援する。 ・「体力アップ記録シート(3年~6年までの体力調査記録を記入できる)」を活用し、児童が具体的な目標をもって体力調査に取り組むことができるようにする。
(R7関連事業)	運動大好き!体力向上推進事業(2-7)

担当課:特別支援教育課

基本目標2 スポーツを通じて子どもたちの可能性を伸ばす「元気なとくしま」の推進②

施策目標	ボッチャ交流大会やオンラインを活用したスポーツ交流大会等の開催 (R3) 2回 → (R9) 3回以上
進捗状況	320 440 540 640
令和6年度の 取組内容	・各特別支援学校間や、地域の障がい者スポーツクラブや競技団体等との交流機会を創出することを目的としたスポーツ大会等を開催した。 ・オンラインを活用したターゲットボッチャや、バスケットボールの交流大会を行った。
(R6関連事業)	新時代「特別支援学校SDGs」創出事業(2-4)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	他の団体や地域のスポーツクラブなどと連携を深め、スポーツ交流大会等を継続的に実施するための基盤作りを行う。
令和7年度の 取組予定	・特別支援学校の児童生徒が運動の楽しさを実感する機会を得るために、地域の障がい者スポーツクラブや競技団体等だけでなく、障がいのない人たちとの交流機会を創出することを目的としたアダプテッドスポーツ大会等を開催する。 ・引き続きオンラインを活用したターゲットボッチャの交流大会を行う。
(R7関連事業)	特別支援学校「未来の人材」輩出事業(2-6)

担当課:スポーツ振興課・スポーツ振興課交流拡大室

基本目標2 スポーツを通じて子どもたちの可能性を伸ばす「元気なとくしま」の推進③

施策目標	総合型クラブが行う未就学児・小学生を対象とした事業への助成件数 (R3) 11件 → (R9) 20件
進捗状況	3 11 4 10 5 7 6 19
令和6年度の 取組内容	総合型クラブが行う地域の課題に応じた創意あふれる事業に対して助成を行うとともに、総合型クラブと市町村行政の連携を促し、子どもたちがスポーツに参加する場の拡大を促すことができた。 →子ども体力向上事業 →「クラブ発!スポーツによるまちづくり」推進事業 →Love & Fan! とくしまスポーツ活性計画助成事業
(R6関連事業)	スポーツ・イン・ライフ創造事業(3-1)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・助成対象が特定のクラブが行う既存の事業に留まってきているため、(公財)徳島県スポーツ協会等を通じて他のクラブ等による新たな事業の実施を促す。 ・クラブと市町村行政の連携を促し、幼稚園や小学校における児童の運動向上等に向けた取組の実施を促す。
令和7年度の 取組予定	総合型クラブが行う地域の課題に応じた創意あふれる事業に対して助成を行うとともに、総合型クラブと市町村行政の連携を促し、子どもたちがスポーツに参加する場の拡大を促す。 また、徳島県スポーツ推進委員連絡協議会の活動を支援し、子どもたちが運動・スポーツに親しむ機会を創出する。 ト子ども体力向上事業 トLove & Fan! とくしまスポーツ活性計画助成事業 トスポーツ推進委員活動支援事業
(R7関連事業)	スポーツ・イン・ライフ創造事業(3-1)

担当課:体育健康安全課

基本目標2 スポーツを通じて子どもたちの可能性を伸ばす「元気なとくしま」の推進④

施策目標	運動部活動地域移行の推進 (R5~) 推進
進捗状況	⑤ 推進 ⑥ 推進
令和6年度の 取組内容	・「部活動地域移行推進協議会」を年3回(6月、10月、2月)開催した。 ・「徳島県運動部活動人材バンク」を充実させた。 ・「部活動指導員配置支援事業」を積極的に実施した。 ・国費事業「地域スポーツクラブ活動体制整備事業」を活用し、4市において「地域人 材の確保」や、「費用負担の在り方の整理」、「運営団体の確保」などの課題解決を検 証するため、「経験豊富な地域人材の指導による、生徒の質の高い活動の保証」と いった実証事業に取り組んだ。
(R6関連事業)	運動部活動指導員配置促進事業(1-12) 運動部活動の地域移行等実証事業(1-13)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	 ・地域クラブの指導者となる人材の確保が困難である。 ・学校部活動の地域移行の受け皿となる団体が各市町村には少ない。 ・指導者への報酬等が受益者負担となった場合の、生徒・保護者の負担増 ・活動場所への輸送手段 ・地域クラブが各種大会に参加するための条件等の整備以上の課題について、各市町村や関係機関、学識経験者等をメンバーとする「部活動地域移行推進協議会」で協議し、各市町村の実情に応じて、できることから着実に取り組んでいくことが必要である。
令和7年度の 取組予定	・「部活動地域移行推進協議会」を年3回(6月、10月、1月)開催する。 ・「徳島県部活動地域展開推進アドバイザー」を設置し、県及び県内自治体の部活動 改革に係る助言を得る。 ・「ブカツ・サポート・コンソーシアム(通称:ブカサポ)」との連携協定に基づき、県内自 治体の部活動改革に民間企業のノウハウやリソースを活用できるよう体制整備を図 る。 ・「徳島県運動部活動人材バンク」を充実させる。 ・「運動部活動指導員配置促進事業」を積極的に実施する。 ・国費事業「地域スポーツクラブ活動体制整備事業」を活用し、4市2町において「地 域人材の確保」や、「費用負担の在り方の整理」、「運営団体の確保」などの課題解決 を検証するため、「経験豊富な地域人材の指導による、生徒の質の高い活動の保証」といった実証事業に取り組む。
(R7関連事業)	運動部活動指導員配置促進事業(1-12) 運動部活動の地域移行等実証事業(2-17)

担当課:体育健康安全課

基本目標2 スポーツを通じて子どもたちの可能性を伸ばす「元気なとくしま」の推進⑤

施策目標	学校事故防止に関する講習会の受講率(県立小・中・高対象) (R3) 92% → (R9) 100%
進捗状況	3 92% 4 98% 5 99% 698%
令和6年度の 取組内容	・熱中症講習会の実施(オンライン) 熱中症について研修を行い、授業や学校行事、部活動における事故を未然に防ぎ、 事故発生時にも適切な対処ができるよう教員の資質の向上を図った。 ・スポーツ施設等安全管理講習会の実施(オンデマンド) プール、体育館、武道場など、子供をはじめ広く一般に使用されるスポーツ施設等に おける事故を未然に防止するための施設・設備の点検、指導方法、過去のスポーツ 事故事例の発生原因とその対応策、応急手当等について、適切かつ具体的な知識 の普及・啓発を目指し、施設の設置者である地方公共団体の担当者や施設管理者を 対象に講習会を実施した。
(R6関連事業)	学校体育実技指導支援事業(2-12)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・毎年、全国各地にて、スポーツ施設等においてスポーツ活動中の事故が繰り返し発生しており、スポーツを振興する上で重大な課題となっている。小学校、中学校、高等学校、特別支援学校体育施設担当者、域内地方公共団体担当者に周知し、講習会に参加していただき、学校の事故防止につとめる。また、当日の欠席者にも講習会の内容が伝わる対応を行う。
令和7年度の 取組予定	・熱中症講習会の実施(オンライン) 熱中症について研修を行い、授業や学校行事、部活動における事故を未然に防ぎ、 事故発生時にも適切な対処ができるよう教員の資質の向上を図る。 ・部活動生徒向け熱中症対策セミナーの実施 活動主体の生徒自身が熱中症予防の対処方法を学ぶことにより、自分自身や周りの 仲間を守ることができるよう、モデル校等においてセミナーを実施し、部活動等におい て熱中症対応のリーダーとなる生徒の育成を図る。 ・スポーツ施設等安全管理講習会の実施(オンデマンド) プール、体育館、武道場など、子供をはじめ広く一般に使用されるスポーツ施設等に おける事故を未然に防止するための施設・設備の点検、指導方法、過去のスポーツ 事故事例の発生原因とその対応策、応急手当等について、適切かつ具体的な知識 の普及・啓発を目指し、施設の設置者である地方公共団体の担当者や施設管理者を 対象に講習会を実施る。
(R7関連事業)	・「徳島県未来の部活動・体育授業」推進授業(1-14) 学校体育実技指導支援事業(2-13)

担当課:スポーツ振興課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進①

施策目標	ノーマピック・スポーツ大会(徳島県パラスポーツ大会)の開催 (毎年) 開催
進捗状況	④ 開催 ⑤ 開催
令和6年度の 取組内容	▶ノーマピック・スポーツ大会開催事業 障がい者の体力の維持増進を図るとともに、自立と社会参加の推進に寄与すること を目的とし、全国障害者スポーツ大会の選手選考会を兼ねて開催した。
(R6関連事業)	障がい者スポーツ交流支援事業(3-16)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	障がい者の体力の維持増強はもとより、参加者同士の交流を促進し、大会参加を 通じた障がい者の自立や社会参加の推進を図る。
令和7年度の 取組予定	▶ノーマピック・スポーツ大会開催事業 障がい者の体力の維持増進を図るとともに、自立と社会参加の推進に寄与すること を目的とし、全国障害者スポーツ大会の選手選考会を兼ねて開催する。
(R7関連事業)	全国障害者スポーツ大会派遣事業(3-19) パラスポーツ交流支援事業(3-20)

担当課:スポーツ振興課・西部総合県民局・生涯学習課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進②

施策目標	障がいのある人とない人がともに参加できるスポーツ大会の開催(累計) (R3) 4回 → (R9) 10回
進捗状況	③ 4回 ④ 6回 ⑤ 12回 ⑥ 19回
令和6年度の 取組内容	 ▶障がい者スポーツ交流大会開催事業 障がいの有無に関わらず、誰もが参加できるパラリンピック種目等を採用したスポーツ交流大会を開催した。 ▶みんなでパラスポ!健やか「にし阿波」創出事業 西部圏域に、「車いすバスケットボール四国リーグ」を招いて交流戦を実施し、試合後には、体験会を開催した。 ▶障がい者の生涯学習支援事業 特別支援学校等卒業後の障がい者の自立と社会参加を促進するため、スポーツ等の各種講座を開催し、生涯を通じた多様な学習活動を支援した。
(R6関連事業)	パラスポーツ交流支援事業(3-16) 障がい者の生涯学習支援事業(3-17) みんなでパラスポ!健やか「にし阿波」創出事業(3-19)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	障がいの有無に関わらず、共に楽しむことができるパラリンピック種目等の交流大会を開催し、障がいのある人とない人の交流の推進や、県民の障がいへの理解を促進するとともに、障がい者スポーツへの関心を醸成する。
令和7年度の 取組予定	【スポーツ振興課】 ▶パラスポーツ交流大会開催事業 障がいの有無に関わらず、誰もが参加できるパラリンピック種目等を採用したスポーツ交流大会を開催する。 【西部総合県民局】 ▶みんなでパラスポ!健やか「にし阿波」創出事業 西部圏域で、障がいの有無にかかわらず誰もが参加できるパラスポーツ交流会を開催する。 【生涯学習課】 ▶障がい者の生涯学習支援事業 特別支援学校等卒業後の障がい者の自立と社会参加を促進するため、スポーツ等 の各種講座を開催し、生涯を通じた多様な学習活動を支援する。
(R7関連事業)	パラスポーツ交流支援事業(3-20) 障がい者の生涯学習支援事業(3-21) みんなでパラスポ!健やか「にし阿波」創出事業(3-22)

担当課:スポーツ振興課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進③

施策目標	高齢者の健康増進に向けた運動指導者の養成(累計) (R3) 376人 → (R9) 650人
進捗状況	③ 376人 ④ 399人 ⑤ 418人 ⑥418人
令和6年度の 取組内容	▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 総合型地域スポーツクラブ等を高齢者の活動拠点として、高齢者の健康づくり・生き がいづくりを支援する指導者を養成しているが、令和6年度は、総合型地域スポーツ クラブ関係者や指導者等の資質向上を図るための座学や実技の研修を行った。
(R6関連事業)	地域スポーツ推進力向上事業(スポーツ・イン・ライフ創造事業)(3-4)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	高齢者が日常的にスポーツ・健康づくりに取り組むことができるよう、総合型クラブやスポーツ協会と連携し、健康増進に係る人材の育成及び活用に取り組む。
令和7年度の 取組予定	▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 高齢者の運動・スポーツの活動拠点となる総合型地域スポーツクラブの活動が充 実するよう、引き続き高齢者の健康づくり・生きがいづくりを支援する指導者の養成・ 育成に取り組む。
(R7関連事業)	地域スポーツ推進力向上事業(スポーツ・イン・ライフ創造事業)(3-4)

担当課:スポーツ振興課・スポーツ振興課交流拡大室

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進④

施策目標	成人の週1回以上のスポーツ実施率 (R3) 66% → (R9) 75%
進捗状況	3 66% 4 70% 5 68% 666%
令和6年度の 取組内容	▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 日常的にスポーツを楽しむ機会を提供するため、総合型地域スポーツクラブを核とした地域におけるスポーツ環境づくりの推進を図った。 ▶パラスポーツ交流支援事業 スポーツを通じた障がいのある人とない人との交流を促進するとともに、パラスポーツ実施のための環境整備を図ることができた。 ▶次世代パラアスリート発掘・育成事業 パラスポーツ選手・団体の育成強化や、幼少期から身近な地域でパラスポーツに参画する機会を提供できた。 ▶Love&Fan!とくしまスポーツ活性計画助成事業 「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の事業に対し助成金を交付し、より多くの県民にスポーツに参加いただける機会を提供した。
(R6関連事業)	スポーツ・イン・ライフ創造事業(3-1) 「全国レクリエーション大会2023inとくしま」開催事業(4-7) パラスポーツ交流支援事業(3-16) 次世代パラアスリート発掘・育成事業(1-6)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・住民がそれぞれの暮らす地域でスポーツに取り組める環境を整備するため、地域における生涯スポーツの核である総合型地域スポーツクラブの質的充実を図る。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で縮小していたスポーツ活動が再開し始めたことにより、スポーツ実施率は再び増加した。一方で、運動不足を感じている県民の割合は高いことから、日常的にスポーツに参画できる機会のさらなる確保が必要である。・障がいのある方が参加できる大会の開催や、審判員資格を有する指導者の養成等を通して、障がい者が地域でスポーツに取り組みやすい環境を整備する。・スポーツに関する情報発信やイベント開催などを通して、県民のスポーツ参画を促進する。
令和7年度の 取組予定	【スポーツ振興課】 ▶パラスポーツ交流支援事業 スポーツを通じた障がいのある人とない人との交流を促進するとともに、パラスポーツ実施のための環境整備を図る。 ▶次世代パラアスリート発掘・育成事業 パラスポーツ選手・団体の育成強化や、幼少期から身近な地域でパラスポーツに参画する機会を提供する。 【交流拡大室】 ▶Love & Fan! とくしまスポーツ活性計画助成事業 引き続き「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の事業に対し助成金を交付し、より多くの県民にスポーツに参加いただける機会を提供していく。
(R7関連事業)	スポーツ・イン・ライフ創造事業(3-1) パラスポーツ交流支援事業(3-20) 次世代パラアスリート発掘・育成毒業(1-7)

担当課:スポーツ振興課・健康寿命推進課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進⑤

施策目標	運動習慣のある人の割合 (1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上 実施し、1年以上継続している) (R3) — → (R9) 40%
進捗状況	4 36% 5 36% 6 35%
令和6年度の 取組内容	【スポーツ振興課】 ▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 総合型地域スポーツクラブへの専門家派遣やプログラムの充実支援、健康寿命の延伸に寄与する指導者の養成等により、県民の運動習慣化を図った。 ▶県立スポーツ施設の管理運営 蔵本公園、鳴門総合運動公園及び中央武道館などにおいてスポーツファシリティの充実を図るとともに、スポーツ教室等を開催し、県民のスポーツ機会を拡充した。 【健康寿命推進課】 「楽しく」「お得に」健康づくりを始めてもらえるよう、テクとくを活用したイベントを行った。 ・とくしまウォークビズ選手権(職場対抗戦)の開催 ・抽選会の開催 ・四国対抗戦の開催 ・セブンイレブンとの協働事業の開催 県産品を使った共同商品の開発、5日連続5,000歩ミッション
(R6関連事業)	スポーツ・イン・ライフ創造事業(3-1) とくしま健康ポイント推進事業(3-9)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	【スポーツ振興課】 県民が日常的にスポーツに取り組むことができるよう、総合型クラブやスポーツ協会と連携し、人材の育成やスポーツ施設の整備などに取り組む。 【健康寿命推進課】 糖尿病を始めとする生活習慣病を予防するためには、運動習慣の定着及び身体活動の増加を目指し、環境調整の推進を更に継続する必要がある。 引き続き運動に取り組みやすい環境整備を図り、運動習慣の定着及び運動不足の解消を推進する。
令和7年度の 取組予定	【スポーツ振興課】 ▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 総合型地域スポーツクラブへの専門家派遣やプログラムの充実支援、健康寿命の延伸に 寄与する指導者の養成、またスポーツ教室の開催等により、県民の運動習慣化を図る。 ▶県立スポーツ施設の管理運営 蔵本公園、鳴門総合運動公園及び中央武道館などにおいてスポーツファシリティの充実を図るとともに、スポーツ教室等を開催し、県民のスポーツ機会を拡充する。 【健康寿命推進課】 「楽しく」「お得に」健康づくりを始めてもらえるよう、テクとくを活用したイベントを行う。 ・とくしまウォークビズ選手権(職場対抗戦)の開催 ・抽選会の開催 ・四国対抗戦の開催 ・セブンイレブンとの協働事業の開催 県産品を使った共同商品の開発、5日連続5,000歩ミッション
(R7関連事業)	スポーツ・イン・ライフ創造事業(3-1) とくしま健康ポイント推進事業(3-1172)

担当課:にぎわい政策課・高規格道路課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進⑥

施策目標	サイクリングイベントの実施 (R3) 9回 → (R9) 15回
進捗状況	390 4120 5120 660
令和6年度の 取組内容	 ▶自転車活用促進・ツーリズム推進部会の開催 ▶サイクリングガイドサイクリング・ポタリングツアー ▶サイクリングあまの養成 ▶健康サイクリング事業の実施 ▶子ども向け自転車イベントの実施 ▶「サイクル・キャビン」運行事業の実施
(R6関連事業)	自転車でひろがる「人・まちづくり」プロジェクト(4-6)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	平成21年度に「自転車王国とくしま創造プロジェクト」を立ち上げ、県内26の公式コースの設定やマップの作成をはじめ、初心者向けサイクリングツアーの実施や、ロードバイクを分解することなく車内に持ち込める「サイクル・キャビン」の制作などサイクルスポーツの普及・促進を図ってきた。 今後、大鳴門橋自転車道の開通も見据え、関西を中心とした誘客に備えた受入環境の整備など、サイクルツーリズムにも積極的に取り組んでいく。
令和7年度の 取組予定	 ▶自転車活用促進・ツーリズム推進部会の開催 ▶サイクリングガイドサイクリング・ポタリングツアー ▶サイクリングあまの養成 ▶健康サイクリング事業の実施 ▶子ども向け自転車イベントの実施 ▶とくしまサイクルツーリズム調査事業の実施
(R7関連事業)	Road to 自転車王国とくしまプロジェクト(3-24) 大鳴門橋自転車道設置事業(3-25)

担当課:スポーツ振興課・スポーツ振興課交流拡大室・文化資源活用課 ____健康寿命推進課・長寿いきがい課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進⑦

施策目標	ウォーキングイベント参加者数 (R3) 2,500人 → (R9) 5,000人
進捗状況	③ 2,500人 ④ 10,160人 ⑤ 7,630人 ⑥ 7,095人
令和6年度の 取組内容	【スポーツ振興課交流拡大室】 ▶Love & Fan! ラリー 【文化資源活用課】 ▶温故知新!「いにしえ」を訪ねて「ミライ」を創るプロジェクト ▶魅力実感! ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業 【健康寿命推進課】 運動に取り組みやすい環境整備を図り、運動習慣の定着及び運動不足の解消を推進した。 ・とくしまウォークビズ選手権(職場対抗戦)の開催 ・抽選会の開催 ・四国対抗戦の開催 ・セブンイレブンとの協働事業の開催 県産品を使った共同商品の開発,5日連続5,000歩ミッション ・健康とくしまウォーキング事業 ・ブルーライトウォーキング ・ウォーキングステーション 【長寿いきがい課】 ▶徳島県健康福祉祭(スポーツ交流大会)
(R6関連事業)	温故知新!「いにしえ」を訪ねて「ミライ」を創るプロジェクト(3-5) 魅力実感!ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業(3-6) 健康長寿・人生100年時代への挑戦「打糖!!糖尿病」応援推進事業(健康とくしま "ウォーキング"事業)(3-8) 徳島県健康福祉祭(ねんりんピック開催事業)(3-11)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	ウォーキングは誰もが気軽に始められる身近な運動ながら、健康増進、体力維持のほかリラックス効果など精神面にも効果があり、生活習慣病の予防にも適している。本県は自動車への依存度が高く、生活の中で歩行が少ないことが推測されるため、あらゆる世代でウォーキングへの意識が高められ、実践されるきっかけとなるような施策を幅広く展開する。
令和7年度の 取組予定	【スポーツ振興課交流拡大室】 ▶Love&Fan!ラリー 【文化資源活用課】 ▶温故知新!「いにしえ」を訪ねて「ミライ」を創るプロジェクト ▶魅力実感!ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業 【健康寿命推進課】 運動に取り組みやすい環境整備を図り、運動習慣の定着及び運動不足の解消を推進する。 ・とくしまウォークビズ選手権(職場対抗戦)の開催 ・抽選会の開催 ・四国対抗戦の開催 ・セブンイレブンとの協働事業の開催 県産品を使った共同商品の開発,5日連続5,000歩ミッション ・ブルーライトウォーキング ・ウォーキングステーション 【長寿いきがい課】 ▶徳島県健康福祉祭(スポーツ交流大会)
(R7関連事業)	温故知新!「いにしえ」を訪ねて「ミライ」を創るプロジェクト(3-8) 魅力実感!ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業(3-9) 糖尿病対策総合戦略事業(ウィークビズの全国展開)(運動対策の推進)(3-10) とくしま健康ポイント推進事業(3-12) 徳島県健康福祉祭(ねんりんピック開催事業)(3-15) 徳島県健康福祉祭サテライト大会開催事業)(3-16)

担当課:スポーツ振興課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進⑧

施策目標	総合型地域スポーツクラブの登録数 (R3) - → (R9) 30
進捗状況	4 23 \$ 25 6 26
令和6年度の 取組内容	「登録・認証制度」の効果的な運用を図るため、(公財)徳島県スポーツ協会と連携 した支援を行うことにより、総合型クラブの自立的な運営を促進した。
(R6関連事業)	地域スポーツ推進力向上事業(スポーツ・イン・ライフ創造事業)(3-4)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	総合型クラブは、スポーツを通じた地域課題の解決に取り組むことが期待されているので、登録するメリットの創出や市町村行政との連携を促進するなど、今後は、「登録・認証制度」の効果的な運用を図り、総合型クラブの基盤強化に取り組んでいく。
令和7年度の 取組予定	「登録・認証制度」の効果的な運用を図るため、(公財)徳島県スポーツ協会と連携 した支援を行うことにより、総合型クラブの自立的な運営を促進する。
(R7関連事業)	地域スポーツ推進力向上事業(スポーツ・イン・ライフ創造事業)(3-4)

担当課:スポーツ振興課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進⑨

施策目標	オンラインを活用したスポーツの場の提供 (R5) ~推進
進捗状況	⑤ 推進 ⑥ 推進
令和6年度の 取組内容	○スポーツ・イン・ライフ創造事業 ▶「クラブ発!スポーツによるまちづくり」推進事業 総合型クラブが市町村行政等と連携し、スポーツDXの推進など、スポーツを通じて 様々な地域課題の解決や地域の活性化を図る事業に助成を行った。
(R6関連事業)	「クラブ発!スポーツによるまちづくり」推進事業(スポーツ・イン・ライフ創造事業) (3-2)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	令和3年度に総合型クラブに行ったアンケートでは、オンラインを導入したいと考えているクラブが一定数あるものの、ノウハウを持っていないことが障害となっていたが、活用できるクラブは徐々に増えている。今後は、さらに総合型クラブが自発的にオンラインを活用した事業を行っていけるよう支援を行っていく。
令和7年度の 取組予定	○スポーツ・イン・ライフ創造事業 ▶地域スポーツ推進力向上事業 総合型クラブが市町村行政等と連携し、オンラインによるスポーツ交流など、スポーツを通じて様々な地域課題の解決や地域の活性化を図る事業に助成を行う。
(R7関連事業)	地域スポーツ推進力向上事業(スポーツ・イン・ライフ創造事業)(3-4)

担当課:にぎわい政策課・長寿いきがい課

基本目標3 誰もがスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進⑩

施策目標	eスポーツ交流イベントの開催 (R3) 2回 → (毎年)10回
進捗状況	③ 2回 ④ 16回 ⑤ 10回 ⑥ 16回
令和6年度の 取組内容	【スポーツ推進課】 県内全域に普及しているブロードバンド環境を活用し、ファミリーや障がい者など多様な方々が経験を問わず参加できるとともに、本県の観光資源やサブカルチャーと融合したeスポーツイベントを支援することで、県外誘客の促進やeスポーツの県内普及を図った。 【長寿いきがい課】 手指の運動を通じて認知機能の維持やフレイル予防の効果が期待できる「eスポーツ」の普及を図るため、健康ゲーム指導士を各地に派遣して体験会を実施した。
(R6関連事業)	にぎわい創出 JUMP UP 事業(3-10) フレイル予防で健康長寿プロジェクト(高齢者デジタル活用支援事業)(3-14)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	これまでeスポーツの裾野を広げる取り組みを行い、徳島eスポーツ協会を母体として、大学や高専、商工・観光団体等で着実にeスポーツの活動の輪が広がってきていることから、今後は、彼らが自発的にeスポーツイベント等を行っていくことが望ましい。
令和7年度の 取組予定	【にぎわい政策課】 ▶とくしままるごとにぎわい創出事業 県内全域に普及しているブロードバンド環境を活用し、ファミリーや障がい者など多様な方々が経験を問わず参加できるとともに、本県の観光資源やサブカルチャーと融合したeスポーツイベントを支援することで、県外誘客の促進やeスポーツの県内普及を図る。 【長寿いきがい課】 ▶高齢者デジタル活用支援事業) 手指の運動を通じて認知機能の維持やフレイル予防の効果が期待できる「eスポーツ」の普及を図るため、健康ゲーム指導士を各地に派遣して体験会等を実施し、「通いの場」(サロン)等におけるeスポーツの活用を目指す。
(R7関連事業)	とくしままるごとにぎわい創出事業(eスポーツ)(3-14) フレイル予防で健康長寿プロジェクト(高齢者デジタル活用支援事業)(3-18)

担当課:スポーツ振興課交流拡大室

基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進①

施策目標	徳島ヴォルティスホームゲーム招待者数 (R3) 2,165人 → (R9) 2,300人 徳島インディゴソックスホームゲーム招待者数 (R3) 1,053人 → (毎年) 2,000人
進捗状況	徳島ヴォルティスホームゲーム招待者数 ③ 2,165人 ④ 2,626人 ⑤ 3,640人 ⑥3,332人 徳島インディゴソックスホームゲーム招待者数 ③ 1,053人 ④ 1,834人 ⑤ 1,818人 ⑥1,785人 徳島ガンバロウズホームゲーム招待者数 ⑤ 1,437人 ⑥1,070人
令和6年度の 取組内容	▶エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業 徳島ヴォルティス、徳島インディゴソックス、徳島ガンバロウズを通じて、スポーツの楽しさ、素晴らしさを多くの県民に体感していただくとともに、地域のスポーツ文化の普及やスポーツレベルの向上、世代間・地域間の交流を促進し、にぎわいの創出を目指す。
(R6関連事業)	エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業(1-7)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	各リーグのガイドラインを踏まえた上で、ホームゲームへの集客数増加に向け、広 報の拡充や集客イベントの検討を行う。
令和7年度の 取組予定	▶エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業 徳島ヴォルティス、徳島インディゴソックス、徳島ガンバロウズを通じて、スポーツの 楽しさ、素晴らしさを多くの県民に体感していただくとともに、試合会場での防災啓発 イベントの開催など、県民のプロスポーツとの接点を増やし、興味関心を醸成し、にぎ わいの創出を図る。
(R7関連事業)	エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業(4-10)

担当課:スポーツ振興課

基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進②

施策目標	全国レクリエーション大会の開催 (R5) 開催
進捗状況	③ - ④ - ⑤ 開催
令和6年度の 取組内容	第77回全国レクリエーション大会2023inとくしまの成果を活かし、関係機関との連携により、「第1回徳島県レクリエーション大会」を令和6年11月,12月に開催した。
(R6関連事業)	(スポーツ振興くじ助成事業により、(特非)徳島県レクリエーション協会が実施)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	全国大会の成果をつなげていくことができるよう、関係機関との連携により県大会の開催を継続していく。
令和7年度の 取組予定	「第2回徳島県レクリエーション大会」を令和7年9月に開催する。
(R7関連事業)	(スポーツ振興くじ助成事業により、(特非)徳島県レクリエーション協会が実施)

担当課:スポーツ振興課交流拡大室

基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進③

施策目標	国際的及び全国的スポーツ大会や合宿、交流会の県内開催件数(累計) (R3) 37件 → (R9) 95件
進捗状況	③ 37件 ④ 52件 ⑤ 73件 ⑥ 94件
令和6年度の 取組内容	・引き続き、ホストタウン相手国とのスポーツ交流を継続するとともに、徳島県スポーツコミッションを核としてスポーツ合宿・大会の誘致に積極的に取り組み、スポーツッーリズムを推進する。
(R6関連事業)	とくしまスポーツレガシー実装事業(4-2) 合宿・大会誘致促進事業(スポーツコミッションを核としたスポーツ立県推進事業) (4-4)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・これまで行ってきた交流を一過性のものにせず、継続して行っていくことで、国際交流の深化や地域活性化の促進につなげる。 ・県内の宿泊施設への補助金制度の案内や、県外の大学・スポーツ関係者への広報により、より多くのスポーツ合宿の誘致を図る。
令和7年度の 取組予定	・引き続き、ホストタウン相手国とのスポーツ交流を継続するとともに、徳島県スポーツコミッションを核としてスポーツ合宿・大会の誘致に積極的に取り組み、スポーツツーリズムを推進する。 ・NPB2軍(ウエスタン・リーグ)公式戦2試合を開催。次年度以降も、継続的な開催を目標に誘致していく。将来的な1軍公式戦等の誘致につなげていく。
(R7関連事業)	とくしまスポーツレガシー実装事業(4-1) 合宿・大会誘致促進事業(スポーツコミッションを核としたスポーツ立県推進事業) (4-3) NPB公式戦等誘致促進事業(4-13)

担当課:スポーツ振興課交流拡大室

基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進④

施策目標	ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催 (R9) 開催
進捗状況	3 - 4 - 5 - 6 -
令和6年度の 取組内容	2027年5月の開催に向け、競技別実施要項の見直しを進めるとともに、,本県開催競技のテストイベントの開催支援や、大会の機運醸成、参加者獲得に向けた広報・PR活動を実施した。
(R6関連事業)	ワールドマスターズゲームズ2027関西レガシー先行事業(4-5)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	2027年5月の本番大会の成功に向け、これまで積み重ねてきた知見をしっかりと継承・発展させるため、関係市町・競技団体と引き続き連携するとともにしするとともに、ワールドマスターズゲームズ2021委員会の取組方針と足並みをそろえながら、着実に準備を進める必要がある。
令和7年度の 取組予定	ワールドマスターズゲームズ2027関西の競技別実施要項を公開する。また、本番大会の開催に向け、本県開催競技のテストイベントや広報活動を実施し、各競技会における運営機能及び競技運営能力、受入体制のブラッシュアップを図るとともに、機運の醸成を図る。
(R7関連事業)	ワールドマスターズゲームズ2027関西実行推進事業(4-5)

担当課:スポーツ振興課交流拡大室・知事戦略局

基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進⑤

施策目標	ホストタウン相手国等とのスポーツ交流件数 (R3) 45件 → (R9) 70件(累計)
進捗状況	③ 45件 ④ 47件 ⑤ 51件 ⑥ 55件
令和6年度の 取組内容	▶とくしまスポーツレガシー実装事業 東京2020オリンピック・パラリンピックなどのレガシーとして、ホストタウン相手国で あったドイツのニーダーザクセン州のチームと柔道、カヌーのスポーツ交流を行った ほか、パリ2024オリンピック・パラリンピックに出場するホストタウン相手国や、日本国 内で試合を行うラグビーのジョージア代表チームに応援メッセージ動画を送り、交流を 深めた。
(R6関連事業)	とくしまスポーツレガシー実装事業(4-1)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・ホストタウン相手国選手及び県民双方にとって安全・安心な環境の中で、さらなる交流を推進する。 ・東京2020オリンピック・パラリンピックなどのホストタウン相手国との交流をワールドマスターズゲームズ2027関西の機運醸成に繋げる。
令和7年度の 取組予定	【交流拡大室】 東京2020オリンピック・パラリンピックなどのレガシーとして、ホストタウン相手国で あったドイツのニーダーザクセン州のチームと柔道、カヌー、女子サッカーのスポーツ 交流を行う。 【知事戦略局】 湖南省との友好交流事業として、卓球チームの派遣を行い、スポーツを通じた交流を 促進する。
(R7関連事業)	とくしまスポーツレガシー実装事業(4-1) 国際人材育成・交流事業(4-9)

担当課:都市計画課・スポーツ振興課

基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進⑥

	,
施策目標	国際大会や全国大会が開催可能な施設の整備や利用環境の向上 オロナミンC球場内野スタンド全面改築 むつみスイミング観客席スタンドの改築 アリーナ機能を有する新たな武道館整備の検討 (R5) ~推進
進捗状況	⑤【蔵本】むつみスイミング観客席スタンドの改築が完成 【鳴門】鳴門総合運動公園野球場改築に向け、内野スタンド解体工事に着手 ⑥【蔵本】むつみスタジアムにスピードガン設置 【鳴門】鳴門総合運動公園野球場改築に向け、内野スタンド改築工事に着手 【和田島】和田島緑地多目的広場芝生再整備の設計完了 【アリーナ】本県が「目指すべきアリーナ像」を公表
令和6年度の 取組内容	【都市計画課】 ・鳴門総合運動公園野球場改築工事の推進 【スポーツ振興課】 ・スポーツアシリティの強化を図るため、むつみスタジアムにスピードガンを設置するとともに、和田島緑地多目的広場の芝生再整備の設計を行った。 ・「目指すべきアリーナ像」を具体化するため、全国の類似施設の状況や好事例をもとに、求められる規模や機能、その他有効な付帯設備などについて調査・研究を行った。
(R6関連事業)	鳴門総合運動公園整備事業(4-17) 蔵本公園整備事業(4-19) アリーナ整備に向けた調査・研究事業(4-21) 県運動公園等体育施設管理費(蔵本公園野球場スピードガン設置事業)(4-22) 県運動公園等体育施設管理費(和田島緑地多目的広場芝生再整備事業)(4-23)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	【都市計画課】 ・鳴門総合運動公園の誘致対象競技施設等の利用環境の向上を図る。 【スポーツ振興課】 ・スポーツファシリティの強化に向け計画的な整備が必要。 ・アリーナが地域にもたらす効果を最大限発揮できる、規模、機能、立地場所や施設のあり方などについて検討が必要。
令和7年度の 取組予定	【都市計画課】 ・鳴門総合運動公園野球場改築工事の推進 【スポーツ振興課】 ・和田島緑地多目的広場の芝生再整備や中央武道館のLED更新を行う。 ・アリーナの候補地や機能などについてさらに検討を進める。
(R7関連事業)	鳴門総合運動公園整備事業(4-17) とくしまスポーツファシリティ機能強化・安全推進プロジェクト(和田島緑地多目的広場 芝生再整備事業)(4-20) とくしまスポーツファシリティ機能強化・安全推進プロジェクト(中央武道館機能強化整備事業)(4-21)

担当課:スポーツ振興課交流拡大室

基本目標4 スポーツで人とまちをつなぐ「ふれあいとくしま」の推進⑦

施策目標	スポーツイベントにおけるボランティア活動の推進 (R5) ~推進
進捗状況	③ - ④ 推進 ⑤ 推進 ⑥ 推進
令和6年度の 取組内容	・とくしまマラソン2025の開催に伴い、ボランティアを募集し、約3,000人が参加。 ・ワールドマスターズゲームズ2027関西におけるボランティア確保のため、引き続き 各種スポーツ大会等での広報・PR活動に取り組み、大会の認知度向上及び機運醸成を図っている。
(R6関連事業)	とくしまマラソン支援事業(4-11) 次代につなぐ!「とくしまマラソン」魅力アップ事業(4-12) ワールドマスターズゲームズ2027関西レガシー先行事業(4-5)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・とくしまマラソンについて、人口減・高齢化に伴ってボランティアの確保が困難になってきており、より広くボランティアを募る取組が必要。・2027年5月のワールドマスターズゲームズ2027関西の成功に向け、大学、関係団体等と連携し、ボランティアの意義や重要性の周知を図り、ボランティア参加への働きかけを行う。
令和7年度の 取組予定	・とくしまマラソン2026のボランティア募集について、既存の企業・団体等のボランティア以外にも幅広く周知・広報し、多くの方に参加いただけるよう取り組む。 ・ワールドマスターズゲームズ2027関西におけるボランティア確保のため、関西組織委員会と協働しつつ引き続き各種スポーツ大会等での広報・PR活動に取り組み、広く大会の認知度向上及び機運醸成を図る。
(R7関連事業)	ワールドマスターズゲームズ2027関西実行推進事業(4-5) とくしまマラソン支援事業(4-11) 次代につなぐ!「とくしまマラソン」魅力アップ事業(4-12)